

<b>授業科目</b>  社会福祉政策・理論研究論	<b>科目概要・形式</b>  1 単位 15 時間 (8 コマ) 講義科目	<b>配当年次</b>  博士前期 1 年次 前期 開講	<b>オンライン参加</b>  ㊦・不可  7 も参照のこと
<b>科目責任者</b>	高阪 悌雄		
<b>担当者</b>	高阪 悌雄		
<b>1. 科目のねらい・目標</b>			
<p>本講義の目的は社会福祉学分野における当事者運動と分配の関係性について基本的な考え方を身につけることである。社会福祉学理論の主要な関心は限りある資源をどのように多くの人に平等に分配していくかの方法論に行きつく。本講義では、当事者運動によって勝ち取られてきた障害基礎年金の成立プロセスを科目担当者の著書をベースに輪読していく。最終的には当事者運動をベースにして社会福祉学理論・歴史研究に関心のある受講生が当事者運動と分配理論についての基本的フレームワークを身につけていくことを目的とする。</p>			
<b>2. 授業計画・内容</b>			
第 1 回 社会福祉学研究をめぐる今日の動向 第 2 回 社会福祉学における研究方法論 第 3 回 社会福祉学分野における先行研究の分析 第 4 回 社会福祉学分野の所得保障の歴史 第 5 回 社会福祉学分野での当事者運動の歴史 第 6 回 社会福祉学分野の理論研究 第 7 回 社会福祉学分野における歴史研究の位置づけ 第 8 回 社会福祉学分野における歴史研究をめぐる対立点			
<b>3. 教科書、参考書</b>			
高阪悌雄 (2020) 「障害基礎年金と当事者運動—新たな障害者所得保障の確立と当事者運動」 明石書店.			
<b>4. 成績評価方法</b>			
講義での報告と討議 50% 最終レポート 50%			
<b>5. 受講要件</b>			
なし			
<b>6. 社会人学生に対する配慮</b>			
受講者と相談した上で、夜間開講、土日開講、夏季集中講義などを検討する。			
<b>7. その他</b>			
指定したテキストの範囲は事前に読んできてください。 ディスカッションを含むため、オンデマンド配信は行いません。			